

成果報告書

地域部活動推進事業

担当部署	浜松市教育委員会学校教育部指導課		
所在地	静岡県浜松市	運営形態	地域移行 ・その他(保護者会等)運営型
運営主体	浜松市立可美中学校 吹奏楽部保護者会		
課題	・保護者会を運営主体として進めてきたが、活動内容や事務連絡のほとんどが指導者に委ねられたため、指導者の負担が大きくなった。 ・技術指導に関して学校部活動と地域クラブ活動の指導者の指導方針に差異が生じたため、生徒に困惑を与えてしまう場面があった。 ・校長の許可を得て、活動場所を生徒が所属する中学校校舎を使用した。本市は、地域クラブ活動の施設利用に関する、検討が具体的に進んでいないため、万が一の責任の所在が不明瞭なまま進めることになってしまった。		
事業目標	浜松市の生徒にとって望ましい部活動の環境の構築と学校の働き方改革を考慮した部活動改革の推進を目指し、文化部活動の地域移行に向けた体制構築や持続可能な文化芸術活動の環境整備を行うための拠点校(モデル部活動)を設定し、実践研究を行うことで、国の目指す令和5年度から始まる部活動の段階的な地域移行(地域部活動の推進)の実現を図る。		
団体・組織等の連携	令和4年度文化モデル 浜松生涯学習音楽協議会 NPO認定指導員 NPO法人 浜松生涯学習音楽協議会 謝金 ↓ 協力(講師派遣) 可美中学校吹奏楽部 保護者会 機会 ↓ 会費 可美中学校区児童生徒 活動場所 可美中学校 運営主体：可美中学校吹奏楽部保護者会 指導者：NPO認定指導員 活動場所：可美中学校 可美公園総合センター 等		
拠点校等	浜松市立可美中学校 吹奏楽部		
活動場所	浜松市立可美中学校		
活動概要 ○本事業による成果			
・学校部活動では、大会やコンクール等に向けた練習が主であったが、地域クラブ活動では選曲、練習の進め方、成果発表の場の決定を生徒に委ねたため、生徒主体の活動を進めることができた。 ・NPO浜松生涯音楽協議会より、一定の研修を受けた講師を派遣することで、生徒たちへの指導の質を保証することができた。 ・運営団体の保護者会と指導者が連携し、学区の小学生に向けた「吹奏楽体験」を行った。小学校では現在、期間限定の器楽部が存在しているが、今後縮小し廃止することが決まっている。小学生は、初めて体験する金管楽器に関心をもって取り組み、充実した体験会となった。			
○児童・生徒への指導に関する工夫			
・楽器指導において、活動時間内に数分間の個別指導を取り入れ、指導者から直接技術について指導を受ける時間を設けた。			
○運営上の工夫			
・活動場所が学校施設であったため、スペアの鍵を借り、学校施設内に入った。 ・市内にある文化関係のNPO団体で指導者の養成・質の確保のための認定研修を行っている。同法人より、指導者を派遣したため、技能指導も含め生徒に対して適切な指導を進めることができた。			

○継続的な運営に関する課題		
○運営主体 ・市がある程度、体制の組織を確立しなければ、保護者が持続可能な運営主体となるのは難しい。運営費の徴取、活動計画の立案、指導者の確保、生徒への連絡調整など、負担が大きくなるのは容易に想像できる。 ○指導者 ・中学生の発達段階から、技術的な指導だけでなく、教育的視点をもった関わり方が必要であり、生徒の実態に応じた指導の在り方も重要となる。運営主体が事務を確実に担うことができなければ、指導者に負担がかかる。 ・完全に地域移行するまで、学校部活動と地域クラブ活動が並存していく形となる。本モデルでも課題となったが、部活動の顧問と、地域クラブ活動の指導者の指導に対する共通認識を図る必要がある。		
○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画		
休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行について、本市では、令和8年度9月を目途に地域クラブ活動への移行ができるよう、令和5年度から令和8年度8月までを改革推進期間とする。 協議会においては、改革推進期間の取組の成果や課題を集約するとともに、その結果を適切に評価・分析し、必要な対策を講じていく。		
○令和4年度 取組状況等		
参加者	人数等	中学生 20名
	募集方法	令和3年度5月に浜松市教育委員会が希望届を作成し、可美中学校吹奏楽部保護者会代表保護者と調整のうえ募集した
指導者	人数等	NPO浜松生涯学習音楽協議会 1名
	募集方法	令和3年度末に浜松市教育委員会よりNPO浜松生涯学習音楽協議会代表に、講師の派遣を依頼し決定した。
参加者の移動手段		所属中学校を拠点としたため原則移動はない
活動費用	指導者謝金等	謝金 1,600円／時間、 交通費 1,000円／回
	その他	なし
活動財源	会費	なし
	その他	なし
スケジュール	基本活動	2～3回／月×10ヵ月 計22回
	年間	・5月～12月 生徒が選択した楽曲の練習 ・2月 小学生の金管楽器体験会 ・3月 保護者対象の成果発表会
保険加入等		・保険種別と保険料…スポーツ安全保険 (生徒／800円／年、指導者／1,850円／年) ・対象人数等…20名 ・保護者負担の有無…無し

【活動の様子（写真添付）】



＜成果発表会についての話合う様子＞



＜個別技術指導の様子＞



＜全体合奏指導の様子＞



＜小学生が参加した体験会の様子＞